

平成 28 年 1 月 3 日

J I M A 会員各位

日本梱包運輸倉庫(株)／雄谷
(株)日本システムサービス／伊藤
事務局 新坂

第 1 2 2 回 J I M A 定例会議事録

1. 開催日：平成 27 年 12 月 17 日 (木)
2. 場所：万国橋会議センター (横浜市中区海岸通 4 - 2 3、TEL045(212)1034)

出席者：アートコーポレーション(株)、(株)クラウンムービングサービス、エンドー・コーポレーション(株)ファイブスター・インターナショナル、(株)ジャパンエクスプレス、(株)ジャパンエクスプレス(神戸)、ジェイ・ロジコム、楠原輸送(株)、建鴻、丸全昭和運輸(株)、三菱倉庫(株)、三井倉庫(株)、三井倉庫エクスプレス(株)、商船三井ロジスティクス(株)、(株)日本システムサービス、日本梱包運輸倉庫(株)、(株)日新、(株)パシフィックリンクインターナショナル、(株)R & R、西濃シェンカー(株)、SGムービング、(株)ヤマタネ、(全 2 2 社)、委任 (5 社)

【 議題 】

1. 幹事スピーチ

- (1) 伊藤殿／(株)日本システムサービス

人類の外形的变化において、韓国人に整形希望が多い理由の一つとして史的な考察が可能かもしれない。特に李氏朝鮮の頃の近隣国との外交に興味深い史実が残されているようだ。

- (2) 雄谷殿／日本梱包運輸倉庫(株)

2013年の資料を基に引越業界を概観。

①業界の市場規模は約4千億円であり、サカイ、日通、アートの3強がその50%を占めている。残りをヤマト、全国引越専門協同組合、ハート、センコー、丸全昭和運輸、名鉄運輸、セイノー、スーパーエクスプレス、澁澤倉庫、その他業者がしめている。

2. 賀詞交歓会準備状況報告 (事務局)

例年、締め切り終盤に集中してご連絡をいただいているが、早めにご連絡を御願いたい。

3. 事務局選挙

(1) 下記4名の他に立候補者がいないことを確認後、直ちに挙手による賛否を諮ったところ賛成多数により、立候補者全員が次年度事務局に選任される。

- ① 三宅雄仁殿/㈱ヤマタネ、② 田中成男殿/西濃シェンカー㈱、
- ③ 宇佐見秋雄殿/商船三井ロジスティクス㈱、④ 奥村匡良殿/㈱R & R

4. 物流ニッポン広告出稿依頼について審議

事務局より例年通りの出稿であるとの報告後、賛成多数により承認される。

5. 委員会報告

- (1) 教育委員会（田向委員長）

梱包研修会がSGムービング殿の施設にて実施され、中身の濃い研修であり盛会のうち終了。

- (2) ISO委員会（田中委員長）

- ① ISO本部の提案に対し、下記のとおり回答

ア. コード内容をシステム化する提案には日本は受ける。

イ. ワーキンググループへの専門家派遣はしない。

- ② 日本梱包技術協会に上記①について報告するとともに来年度計画はなしと報告。

6. 田向委員長殿より退会の挨拶

業務上やむなく退会することになったが、会員の発展を祈願。

7. マイナンバー制度（来月より実施）について概略説明（事務局/新坂社会保険労務士）

- ① 特定個人情報取扱規程（番号法）と就業規則（労働基準法）との関係に留意が重要。

- ② 来年1月より雇用保険手続きに適用され、社会保険手続きは政令が出るまで不適用

- ③ 国税関係については27年分は不適用

- ④ 番号法には両罰規定があるため、事業者としての注意が必要。

8. 委員会再編について（事務局報告）

- (1) 各会員より寄せられた主な意見の紹介

意見は以下の3グループに集約

- ① 現行のまま

- ② 3委員会とし広報を総務委員会に所属

③ 4 委員会（広報委員会を委員会として単独設置）

(2) 上記意見を踏まえ事務局より、事務局の再編検討依頼（12月11日付）に基づいて纏めた再編案（下記3委員会制）の報告。賛成多数により原案どおり承認される。ただし、一部担当活動については今後関係委員会間で調整することになる。

(3) 会員が新委員会毎に分かれ、下記のとおり、役員を互選し、来年度予算について検討。

	業務委員会	教育委員会	総務広報委員会
委員長	クラウンムービングサービス(株)	横浜システムムーバー(株)	アートコ`ポレーション(株)
副委員長	楠原輸送(株)	未定	(株)パシフィックリンクインターナショナル
希望予算	55万円	10万円	23万円

次回、第123回定例会は平成28年1月15日、新川区民館にて開催いたします。引き続き「鉄鋼会館」にて賀詞交歓会を開催いたします。幹事は(株)日新、プレミアワールドワイドムーバーズ(株)殿です。

以上